

2011-R003

2011年1月19日

クラウド時代に対応した企業向け新ネットワークサービス 「Universal One」の提供開始について ～高品質・高信頼ネットワークを国内外シームレスに展開～

NTTコミュニケーションズ(略称:NTT Com)は、クラウド利用に最適化し、高品質・高信頼性を兼ね備えた国内外シームレスな企業向け新ネットワークサービス「Universal One」について、2011年4月より受付開始します。

本サービスは、品質と価格で分類したシンプルな4つのプランから選択するだけで、スピーディーな導入を実現します。また、閉域網に直結した安全なクラウドサービスを一元提供するだけでなく、バックアップ回線をセットにした安心なネットワークサービスです。

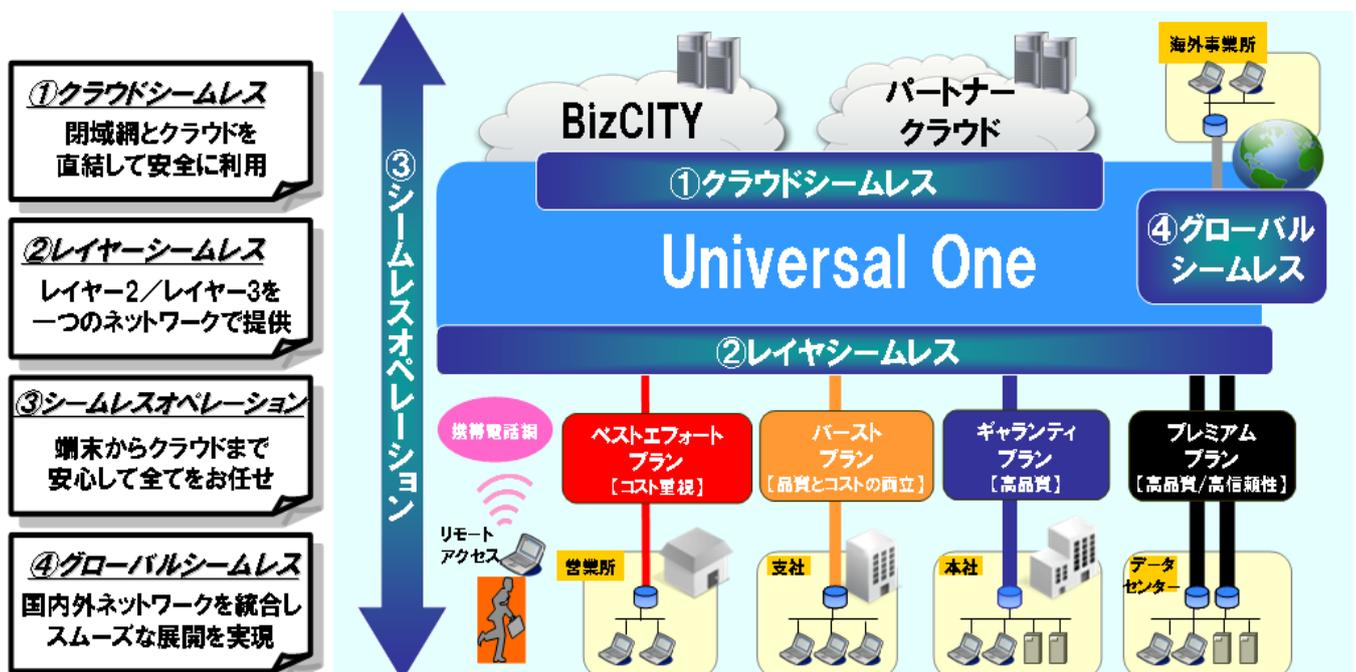
1. 概要

昨今、企業の成長シナリオにおいて、クラウドサービスの導入検討は最重要項目の1つであり、安心・便利に利用できるかが導入の鍵となっています。そのため、クラウドへ安全につなぎ続けるためのネットワークサービスの役割はより重要視されています。

また一方で、多くの企業が複雑化するネットワーク設計や運用管理を負担に感じており、シンプル且つコストを抑えた信頼性の高いネットワークサービスが求められています。

このような背景を受け、NTT Comは新たに「Universal One」を提供し、クラウドシームレス/レイヤーシームレス/シームレスな運用・保守/グローバルシームレスを1つのネットワークサービスで実現します。これにより、煩雑なネットワーク構築・運用をシンプル化し、企業ネットワークに求められる迅速性・信頼性・拡張性を低コストで実現することで、企業のICTにおける課題を解決します。

＜Universal One サービスイメージ＞



※2011年9月以降提供予定

2. 特長

(1) スピーディな導入(別紙 1)

- ・従来、通信レイヤー(L2/L3)や回線種別ごとに提供していた複数のサービスを、1つのサービスで提供。
- ・高信頼/高品質なプレミアムプランから、安価に通信を可能にするベストエフォートプランまで、品質と価格で選ぶ4つのプランにシンプル化。
- ・プラン/帯域/オプションを選ぶ3ステップで、イージーオーダー設計を実現。
- ・クラウド利用時に必要な事前のネットワーク設計が不要で、設計・構築の手間を省略。

(2) 高信頼性(別紙 2)

高機能の新端末「Universal One ターミナル」をお客さま拠点に設置し、以下の通り高い信頼性を提供します。

- ・回線二重化を標準提供することで、高い稼働率を実現。
- ・Universal One ターミナルにより、エンドーエンド監視を実施し事業継続を支援。

(3) 高いコストパフォーマンス(別紙 3)

- ・異なるレイヤー(L2/L3)のネットワークをシームレスに接続するだけでなく、NTT Com のクラウドサービス「BizCITY」にも無料で直結。
- ・Universal One ターミナルからクラウドまで保守を一元化し、従来の複雑な運用に比べ、コストを大幅に軽減

(4) グローバル展開(別紙 4)

国内・海外ネットワークの仕様を共通化し、保守・請求も一元化。差異を意識させないネットワークで企業のグローバル展開をサポートします。

3. 提供料金

別紙 5 参照

4. 申込受付開始時期

2011 年 4 月

5. 今後の展開

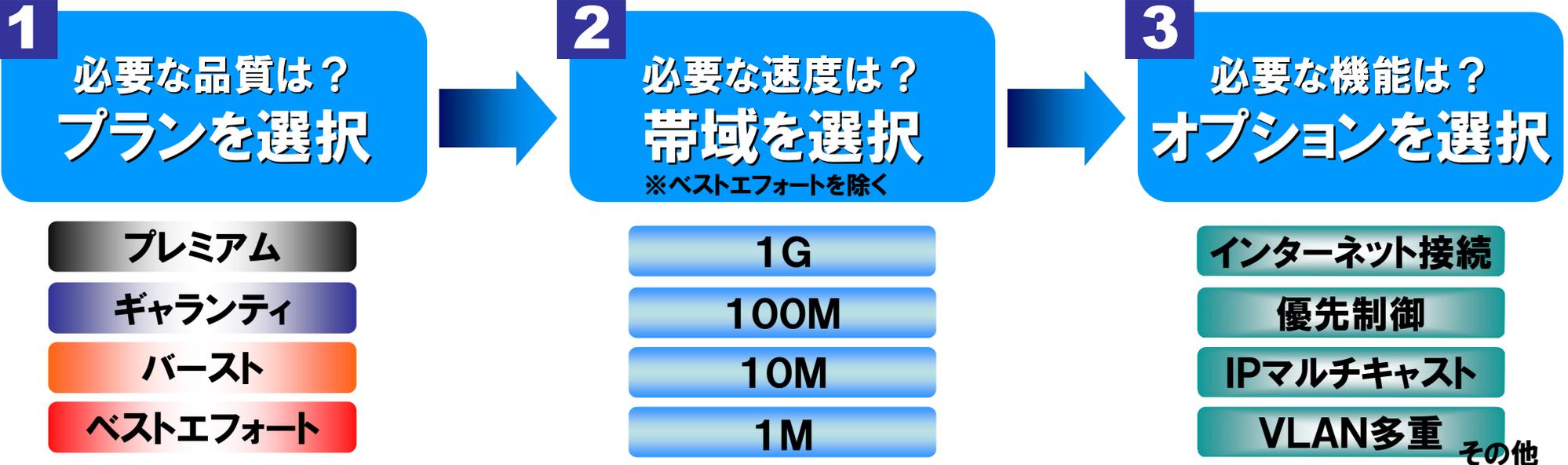
インターネット接続や優先制御などの各種オプション、既存ネットワークサービスとの接続、グローバルシームレス展開など、企業ユーザーのニーズに応える機能を順次追加していきます。

＜本件に関するお問い合わせ先＞
ビジネスネットワークサービス事業部
販売推進部
藤島、中岡
e-mail: vpn105100@ntt.com
URL: <http://www.ntt.com/universalone/>

特長(1) スピーディーな導入



わずか3ステップで必要な構成が完成
事前の申し込みが不要でクラウドもすぐに利用可能



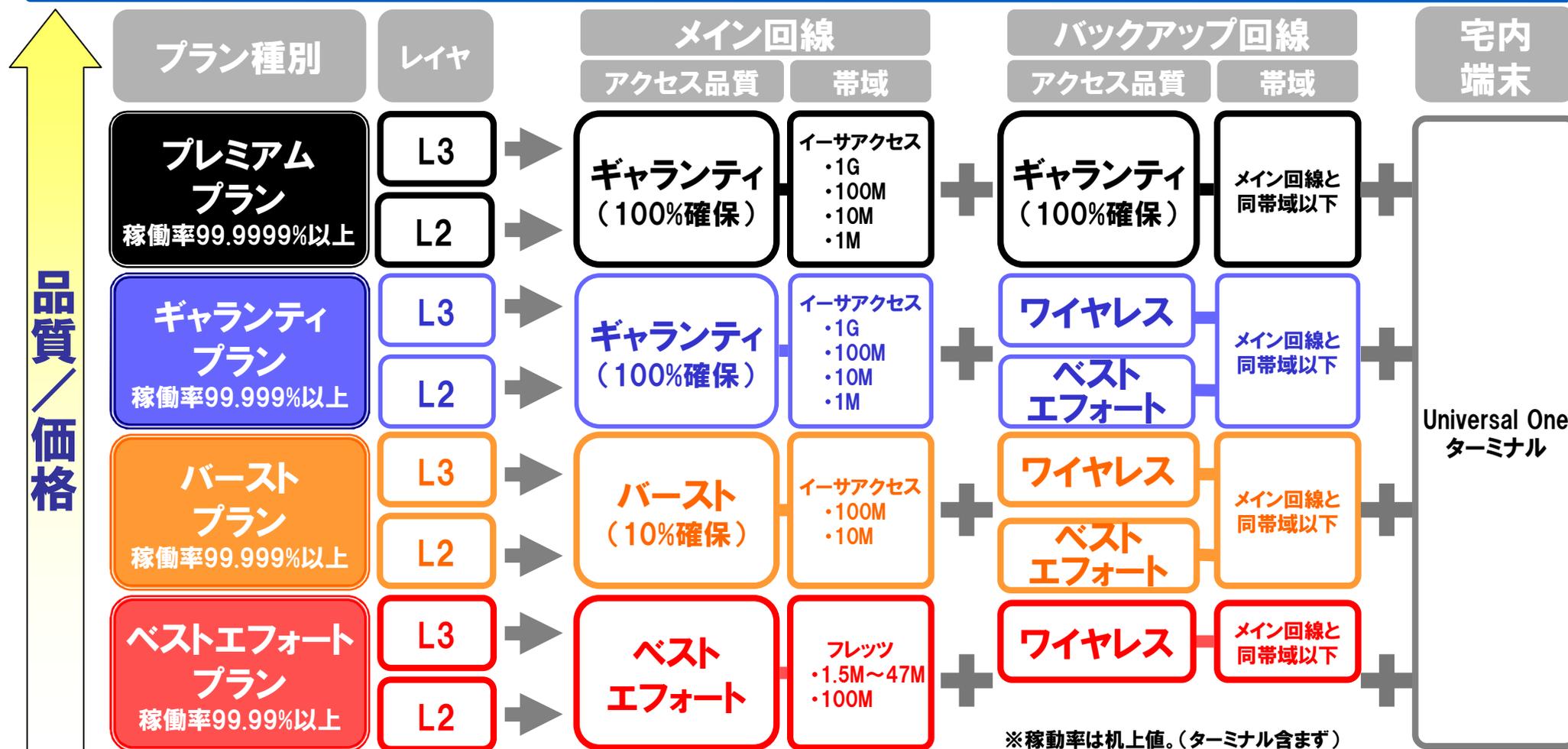
従来のVPNサービス



Universal One メニュー



品質に応じた4種類のシンプルな回線プラン バックアップ標準装備で高い稼働率を実現

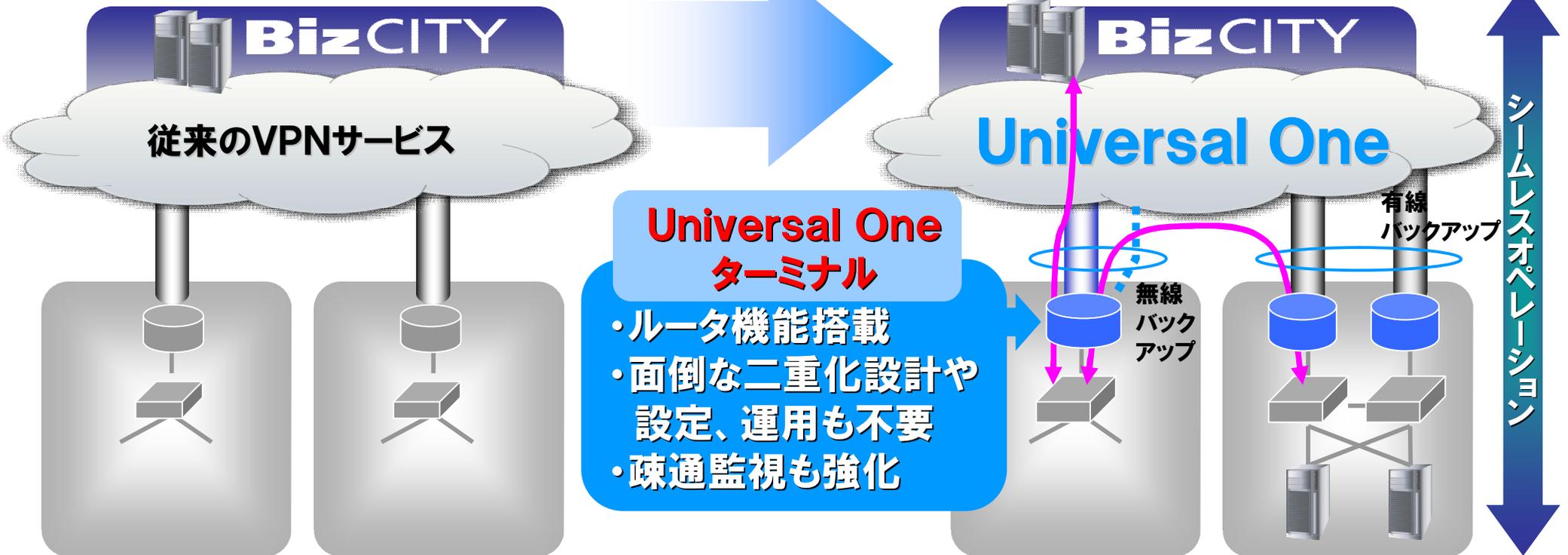


特長(2) 高い信頼性

新たに提供する「Universal Oneターミナル」で、
クラウド時代に対応する高い信頼性を提供

回線二重化には拠点毎の設計が必要。
クラウド・ネットワークの保守が複雑。

回線二重化を標準提供。
クラウドまでシームレスに運用。

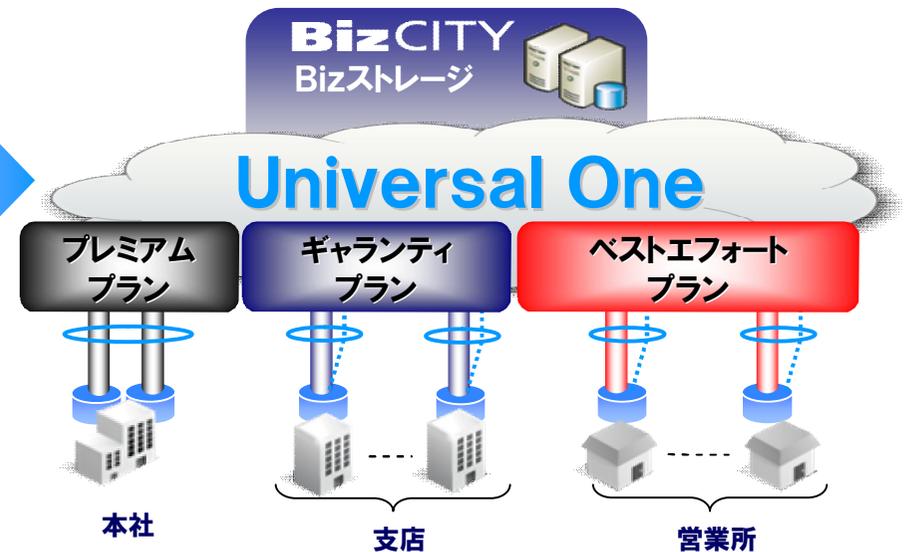
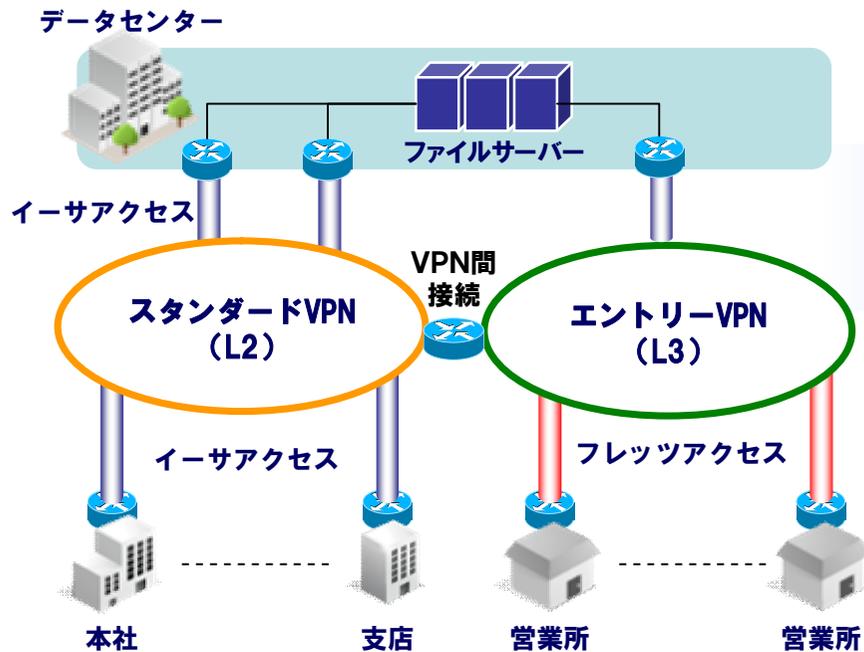


特長(3) 高いコストパフォーマンス

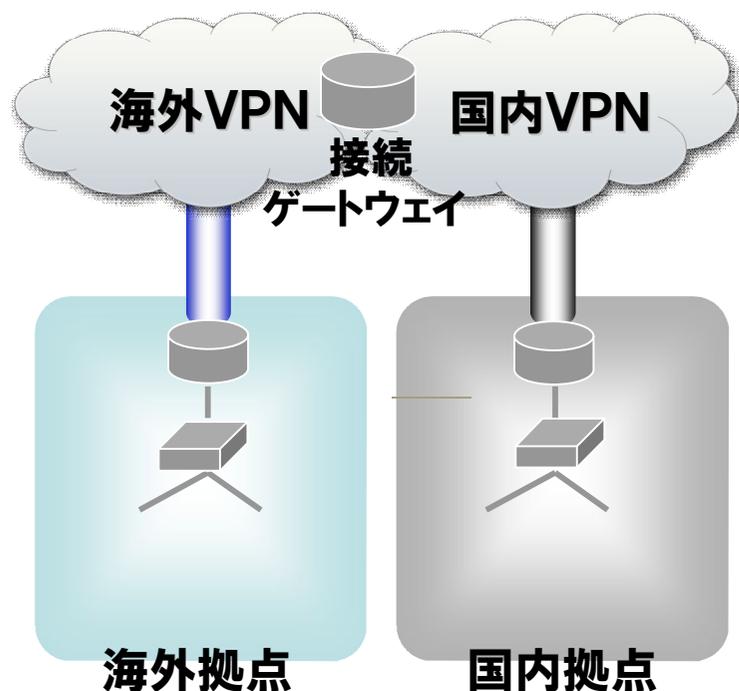
異なるレイヤー、クラウド基盤にもシームレスに接続、
二重化も標準で提供し、従来のコストを大幅削減

異なるレイヤーの接続設計費用
データセンター接続費用
二重化費用が必要

すべての拠点に安心のバックアップ付き
信頼性を向上させても各拠点の費用増加なし



特長(4) グローバル展開

国内・国外をシームレスな一つのネットワークに
保守対応や請求をワンストップ化国内外それぞれで
ネットワーク構築が必要国内拠点を追加する感覚で、
海外拠点の環境を整備可能

- 英語/日本語対応(標準)
- 保守対応や請求を一本化



別紙5: Universal One料金表

全て税込、月額、円

L3タイプ

		ベストエフォート プラン※1	バースト プラン	ギャランティ プラン※2	プレミアム プラン※2
品質	メイン回線	フレッツアクセス	イーサアクセス	イーサアクセス	イーサアクセス
	バックアップ回線	ワイヤレス	ワイヤレス	ワイヤレス	イーサアクセス
	Universal One※3 ターミナル	1台	1台	1台	2台
	確保帯域	ベストエフォート	10%	100%	100%
	回線稼働率※4	99.99%以上 (年間故障:1時間以下)	99.999%以上 (年間故障:6分以下)	99.999%以上 (年間故障:6分以下)	99.9999%以上 (年間故障:40秒以下)
料金	100M	—	315,000	735,000	1,323,000
	10M	—	94,500	273,000	483,000
	1M	—	—	84,000	147,000
	ベストエフォート	16,800	—	—	—

L2タイプ

		ベストエフォート プラン※1	バースト プラン	ギャランティ プラン※2	プレミアム プラン※2
品質	メイン回線	フレッツアクセス	イーサアクセス	イーサアクセス	イーサアクセス
	バックアップ回線※5	なし	フレッツアクセス	フレッツアクセス	イーサアクセス
	Universal One ターミナル	1台	2台	2台	2台
	確保帯域	ベストエフォート	10%	100%	100%
	回線稼働率※4	99.99%以上 (年間故障:1時間以下)	99.999%以上 (年間故障:6分以下)	99.999%以上 (年間故障:6分以下)	99.9999%以上 (年間故障:40秒以下)
料金	100M	—	336,000	756,000	1,470,000
	10M	—	115,500	294,000	546,000
	1M	—	—	105,000	168,000
	ベストエフォート	22,890	—	—	—

上記記載の料金は、主な帯域の料金です。

※1:NTT東日本 フレッツ 光ネクスト ファミリータイプを利用した場合の料金

※2:NTT東日本・西日本イーサアクセス回線を利用した場合の料金

※3:L3タイプのUniversal Oneターミナルにはルータ機能有り

※4:二重化での机上値(Universal Oneターミナル稼働率除く)。各プランを選択する際の目安です。

※5:L2タイプのバックアップ回線はACT利用